

【22_027/思考系メルマガ】『楽に』トレードするとはどういうことか？

〇〇さん

こんにちは、クロガキ(クロ)です。

昨日も、LN時間初動に1回トレードをやりました。

▼GBPAUD(指値S) 結果:+34.5pips▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1486280643420254217?s=20>

～～

週足のレジスタンスに阻まれながら高値圏で停滞しているものの
日足/20SMAが邪魔くさい位置関係なので、短期トレード前提。

H4-H1足はMAの邪魔が無いので、H1足/実体安値までを目標に。

M15足のMA収縮から下落①波確認後、浅いプルバックを想定してツイート位置で指値エントリー

～～

□
└─ ■ 『楽』にトレードしよう

日々の生活・仕事の中に、新たな収入の 柱 としてトレードによる収益を加えたい。

そう考えてトレードに興味を持った人が殆どではないかと思えます。

僕はそんな人たちに、いつも声を大にして言いたいことがあります。

それは

『今の苦労は、今後のトレードを "楽" にするための道筋となるようにせよ』

ということです。

なんのこっちゃい って話かもしれないので、もう少し掘り下げて説明をしますが。

皆さん、自分のトレードに対して「利回りがプラスになるか？」だけではなく

- ・どの程度の頻度
- ・どの程度の勝率
- ・どの時間帯に実行する事が多い(傾向)か

この辺をきちんと把握して、日々のトレードをやっていますか？

もし、これが即答できないとしたら、自分のトレードの特徴を良く知る為に

より自分のスタイルの 棚卸し をしっかりやることをおすすめします。

今回はその一環として、僕が『楽』にトレードをするために実践していることの一部をご紹介します。

┌
└─┬─
■ 自分の『型』が出やすいマーケットタイムを攻めろ！
└──────────┘

僕がトレードの ルーティン として固めているのは以下の要素で成り立っています。

- ・一貫した『型』(分析手法)
- ・リスク管理の徹底

そして、今回のメインテーマとなる『時間帯(マーケットタイム)の把握』です。

以前、ブログでも結構掘り下げた話を書いたので、記憶してくれている人もいるかもしれませんが。。。

▼『マーケットタイム』を意識してエントリーチャンスを探る方法 ▼

https://kuro-gaki.com/blog_200207/

自分のセットアップ(=『型』)に沿った検証をしていると

その形が整いやすい 時間帯の傾向 が見えてくる場合が多いです。

基本的に為替であれば、その通貨が法定通貨となっている市場(マザーマーケット)で

流動性が高くなる傾向があります。

例えば、ユーロやポンドといった欧州通貨は、マザーマーケットが集中している欧州時間にボラティリティが上がる、などです。

当然、ボラが高い時間帯の方が、綺麗にプライスが伸びる値動きが出やすいですので

自分が注目する通貨で『値が動きやすい時間帯』に監視の的を絞る事で

より効率的にチャートを監視する事ができますよね。

もちろん、実際に特定のマーケットタイムに『型』が出易いかどうかは、過去チャートの検証から傾向を掴む必要があります。

ですが、もしその傾向を掴むことができれば

逆にそれ以外の時間帯にチャートを集中的に見る必要が無くなるわけですから

より効率的に(=『楽に』)トレードに臨むことができます。

『監視時間の効率化』を図ることは、トレードを全体的に『楽』にするためにも大事な要素の一つなので

今回の話を参考にしてみようと思った人は

自分がトレードして『勝ちやすい / 負けやすい』時間帯の傾向を確認したり

過去チャートから『型』が出やすい時間帯を是非チェックしてみてくださいね。

それでは、また次回のメールで！